

令和6年7月12日

報道関係者 各位

(県政記者クラブ、横浜市記者クラブ同時発出)

救命手当や非常食づくり体験 小学生向け自由研究イベントを開催します！

夏休み中の小学生と保護者を対象に、「赤十字 de 自由研究 “いのち”を守る体験教室」を開催します。倒れている人の助け方や災害時の美味しいご飯の作り方、無線機を使った探索など、楽しみながら体験できるイベントです。好評につき、キャンセル待ちが発生しています！ぜひご取材ください。



赤十字 de 自由研究
“いのち”を守る体験教室

7月27日(土) 28日(日)
8月3日(土) 4日(日)

○場 所：日本赤十字社神奈川支部
みなとみらい線「日本大通り駅」徒歩1分
○参加対象：小学生(4年生以上)と保護者
○参加費：無料
※各回定員30人まで。先着予約順

日本赤十字社 神奈川支部
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

- 【体験40分】※以下のいずれか
- A) 救護員になろう①
倒れた人を担架や身近な物で搬送してみよう
 - B) 救護員になろう②
無線機を使って指示された物を探してみよう
 - C) 倒れている人を助けよう
救命手当を体験しよう
 - D) 非常食を作ってみよう
災害時の食事を作ってみよう



クイズで学ぶ赤十字【40分】
赤十字の歴史や活動について学んでみよう

- ご取材いただける内容💡
- イベント時の様子を撮影
 - 職員や赤十字ボランティアへのインタビュー
(赤十字の歴史や事業、能登半島地震災害における救護活動などを解説します)
 - 参加者へのインタビュー
※参加者からの取材許可に基づき、対応します

<スケジュール>

	7/27(土)	7/28(日)	8/3(土)	8/4(日)
①13:00～14:30	C)倒れている人を助けよう	A)救護員になろう ①	A)救護員になろう ①	C)倒れている人を助けよう
②15:00～16:30	D)非常食を作ってみよう	B)救護員になろう ②	B)救護員になろう ②	D)非常食を作ってみよう

【会場】日本赤十字社神奈川県支部（横浜市中区山下町70-7）

【参加対象/定員】小学生（4年生以上）と保護者/各回30人まで

<参考：イベントの様子>



▲担架を使ったけが人の搬送。不安にさせないように、優しい声がけも忘れずに！



▲AEDを使った一次救命処置。強く、速く、絶え間なく！



▲地雷の説明。
紛争の悲惨さについて考えてみよう。



▲災害時用の仮設診療所前で記念撮影。
救護服を着て、赤十字の仲間入り！

【お問い合わせ先・取材申込み先】

日本赤十字社神奈川県支部 総務企画課 企画広報係

TEL: 045-681-2124 Email: kanagawa-kikaku@kanagawa.jrc.or.jp

各コース実施の3日前までに、お問い合わせください。